

この絵画・作文の募集は、土砂災害防止月間の行事の一環として、次代を担う小・中学生の皆さんに、土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくために実施するものです。

- ・自分が体験した土砂災害について思ったこと。
- ・砂防堰堤などの土砂災害を防止する施設を見学して思ったこと。
- ・防災訓練などに参加して思ったこと。
- ・学校の勉強や日常生活を通して、土砂災害の防止について思ったこと。
- ・テレビやラジオで土砂災害のニュースを見て思ったこと。
- ・おじいさんやおばあさんなど年上の方から土砂災害の話を聞いて思ったこと。
- ・土砂災害から自分や家族の身を守ること（自助）、地域の人たちと助け合うこと（共助）の大切さについて思ったこと。

3 募集期間

令和7年6月1日～令和7年9月15日

4 送り先

小学校、中学校の所在する都道府県庁の土木所管部局砂防主管課内「土砂災害防止に関する絵画・作文」担当あてとします。(別記2参照)

5 審 査

(1) 地方審査(都道府県)

令和7年9月16日～令和7年10月31日

各都道府県において中央審査の対象となる優秀作品を応募数等に応じて各部門各1点～3点程度を選定する。

(2) 中央審査(国土交通省)

令和7年11月1日～令和8年1月末

各都道府県から推薦のあった優秀作品の中から審査委員会によって入賞作品を選定する。

6 発 表

入賞作品については、各賞とも令和8年2月中に各都道府県を通じ、所属小・中学校に通知します。

7 表 彰

各部門の受賞者の表彰は、国土交通省又は各都道府県において行います。

8 表彰の種類

各部門とも、原則以下のとおりです。

最優秀賞 1点

優 秀 賞 15点以内

9 入賞作品の活用

土砂災害防止月間ポスターのデザイン等に使用する場合があるなど、土砂災害防止に関する啓発活動に活用する。

また、最優秀作品・優秀作品等については、パネル展などの各種イベントでの展示やWebサイト・広報誌への掲載等、幅広く活用する。

なお、昨年度の入賞作品については国土交通省砂防部Webサイトに掲載している。

[国土交通省砂防部WebサイトURL]

https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/sabo01_tk_000073.html

10 その他

(1) 応募作品は、未発表のオリジナルのものに限ります。

(2) 応募作品については、原則として返還いたしません。

(3) 応募作品の使用・著作権は、国土交通省・都道府県に帰属します。

(4) 応募者に関する個人情報、応募作品の審査に関する確認、審査結果連絡、審査結果発表の目的以外には使用しません。

応募方法について

<テーマ>

『土砂災害及びその防止対策に関するもの』

(どしゃさいがいおよびそのぼうしたいさくにかんけいするもの)

<あて先>

〒460-8501 (住所の記載は不要です。)

愛知県建設局砂防課 業務・管理グループ

学校でとりまとめを行っている場合は、学校に提出していただいても結構です。

(がっこうでとりまとめをおこなっているばあいには、がっこうにていしゅつしていただいてもけっこうです)

<絵画について>

応募作品の裏側に記入した応募用紙を貼りつけるか、題名・学校名・学年・氏名を直接書き加えてください。

(おうぼさくひんのうらがわにきにゅうしたおうぼようしをはりつけるか、だimei・がっこうめい・がくねん・しめいをちよくせつかきくわえてください)

キリトリ

土砂災害防止に関する絵画応募用紙

題 名	
学校名 (ふりがな)	学年
	年
氏名 (ふりがな)	

記入例

題 名	
□□□□□□	
学校名 (ふりがな)	学年
ふりがな 〇〇市立〇〇中学校	2 年
氏名 (ふりがな)	
さぼう 砂防	じろう 次郎

<作文について>

400字詰め原稿用紙に書き方の見本にならって書いてください。

(400じづめげんこうようしにかきかたのみほんにならってかいてください)

【作文の書き方の見本】

三マス空ける

題名は一行目に

三マス空ける

20×20

ふりがな

〇〇〇市立〇〇小学校三年 砂防 三郎

本文書き出し

学校名等が二行になっても構いません

三マス空ける

作品枚数 (文字数)

学年	原稿用紙枚数	文字数
小学生低学年	2枚から3枚	800から1,200字
小学生高学年	3枚から4枚	1,200から1,600字
中学生	4枚から5枚	1,600から2,000字



どしゃ さいがい ぼうし
土砂災害防止についての
絵画・作文を募集します
かいが さくぶん
どせきりゅう 土石流、地すべり、がけ崩れなどの
どしゃ さいがい 土砂災害のようすや砂防しせつ
さぼう (砂防えん堤など)を見学したときに
みたこと、感じたこと、考えたことを
ドンドン送ってください。

応募について

内容・大きさ 絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生
低学年は2～3枚(800～1,200字)、高学年は3～4枚(1,200～1,600
字)、中学生は4～5枚(1,600～2,000字)。
どちらも未発表のものに限ります。

応募期間 令和7年6月1日～9月15日まで **応募資格** 小学生・中学生

送り先 あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、
都道府県庁砂防主管課
「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

賞 最優秀賞／優秀賞 **発表** 令和8年2月中

表彰 令和8年3月中に国土交通省又は各都道府県において行います。
これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見ることができます。
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html



どしゃさいがいのようす

大雨などが引き金となつて、大層の土砂が崩れたり動いたり、水と一緒に流れたりすることになる災害のことです。地震の揺れが直接の原因となつて起る土砂災害もあります。また、大まかに地震のあとには、地震が崩れやすくなることになり、少しの雨や余震でも土砂災害が起るようになります。

急な斜面が崩れる



- 流石



- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時節は特に注意。
- 速いときは時速40キロ以上。大きな岩も流してしまう。
- 雪だけ水で発生することもある。

- 雨水や雪どけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 家や田畑といったよに大地がゆっくり動くこともあり、突然一気にな何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



た土砂が川をせきと



- 地すべりやがけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように川をせき止める。
- 天然ダムの上流側は湖のように水がたまり、家や田畑が水につかる。
- 天然ダムはやがて、たまった水の方で一氣に崩れ、下流に土石流が押し寄せる。

- # こんな変化に注意

身のまわりでこんな現象が起ったら、すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、降ったあとには要注意です。

- ① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。
→ 上流の川が崩れ、大きな石がつかまり合ひながら流れてくるため。
- ② 川や沢の流れがにごり、石の木の根が露出する。
→ 上流の川が崩れて、土砂や木片が川や沢を流れているため。
- ③ 山崩れがする、異常なにおいがする、地鳴りがする。
→ 上流で川が崩れているため。
- ④ 雨がふり続けるのに川や沢の水が減る。
→ 上流の川や沢が崩れて川に流れが止まられているため。土流の発生

土石流から逃げる時は、川から離れてなるべく高い所にあがろう。

1

- ① 池の水がにごったり、減ったりする。
- ② 山の樹木がザワザワとさわく。木の根が切れる音や木の根が切れる音がある。
- ③ 地鳴りや山鳴りがする。
- ④ わき水がふえる。
- ⑤ 地面にひび割れや段差ができる

ここにあげたのは前兆現象の一例です。このほかにも「いつもと何か違う、変だ」と感じたら、役場や近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。

近所にこういう看板はないですか？

がけ崩れ、土石流、地すべりの危険が大きい場所を示しています。これらの場所は特に注意しましょう。



土砂災害警戒区域
この区域は、大雨や地震等により土砂災害が発生

